

心の支え

そして居場所になる

家庭で過ごすあなたとかな時間
子どもたちの支えになります
ボランティア里親になること：
それは、子どもにとってかけが
えない居場所になること

あなたも
ボランティア里親
始めてみませんか



ボランティア里親とは

里親登録はしているものの、仕事など様々な事情で長期の養育は難しい。けれど、「休みの時だけでも、子どもと関わりたい」「子どもを受け入れる経験をしてみたい」と思っている方。そんな皆さんの“想い”を活かす新しいかたちが「ボランティア里親」です。
施設で暮らす子どもたちの中には、親や親族との関わりが殆どなく、帰る場所のない子もいます。そうした子どもたちにとって、自分だけを迎えてくれる存在は、かけがえない心の支えになります。



POINT 1 /

週末や長期休暇だけでも

週末や長期休暇に子どもを家に迎えたり、一緒にお出かけをしたり…。仕事をしながらでも続けることができます。



POINT 2 /

今の生活を大切にしながら

交流のペースは、子どもだけでなく、ご自身の生活習慣を大切にしながら、お互いに無理のないペースで続けられます。



POINT 3 /

里親としての第一歩

ボランティアから始まり里親子としてのご縁に繋がることも…ボランティアからたくさんの温かい変化が生まれています。

留意事項

ほだかの里の業務は、ボランティア里親を必要とする施設児童と、受け入れを希望する登録里親との間の受け入れ調整及び相談支援となります。実際の交流（面会・外出・お泊まりなど）の実施方法や進め方については、子ども一人ひとりの状況や気持ちに配慮し、児童の入所施設が主体となって調整・実施していくものとなります。



里親支援センター
ほだかの里

☎ 052-693-5613

9:00～17:00（水・日・祝除く）

